



日本介護クラフトユニオン  
近畿支部 支部長 久保 芳信  
副支部長 芹生 佳夫

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様はそれぞれに新しい年を迎えられたことと思います。しかし元旦から仕事をされて居られた方に対しては本当にお疲れ様です。

昨年一年を振り返ると、JR脱線事故・幼い命を奪う事件・耐震強度の偽装等と何かと弱者が被害に合う一年だったのではないのでしょうか？ また風水害も例年になく多い年で被害に遭われた方に対してはお見舞い申し上げます。

さて介護で働く者にとって今年は介護保険制度の改定期となっており、恐らく報酬単価は下がる方向ではないかと推測されます。報酬単価が下がることは労働条件に直接的に影響するので、下がらないように声を出さなければなりません。そこで、NCCUでは昨年末に6万名の組合員に対して「署名活動」を展開しているところです。この署名活動については、介護で働くNCCU組合員の声を国(厚生労働省)に直接伝えたいと考えているところです。締め切りが1月5日となっていますが、まだ投函されていない組合員の方はどうか今からでも投函して下さい。

今年の近畿支部の活動では、次のことを主要活動として行います。少しでも「身近に感じるNCCU」に向けて取り組みますのでどうか組合員の方々からのご理解とご協力をお願いします。

## 主要活動内容

近畿支部の事務所(大阪駅徒歩6分程度のところ)を設置します。

- 組合員の皆様の会議場所・事務の場所として活用下さい。

ステップアップ研修会 4/23(日)

- 組合員の勉強の場として活用下さい。

スポーツ大会 5/13(土) 東大阪アリーナ

- 組合員の福利厚生活動として、バレーボール・バドミントン・綱引き等の球技を考えています。参加者については組合員と家族として、詳細については実行委員会を設定して進めることとします。

組合員セミナー 6/18(日)予定

- 介護保険制度の改定後に問題点の抽出を行うセミナーを行う。

最後に、今年一年頑張ってください。どうぞ宜しくお願い致します。

